

漢方薬の飲み方①

1 そのまま飲む(乳児)

- ① 最高におなかがすいているタイミングで
- ② おっぱいまたは哺乳ビンを設定しておく
- ③ 子供を抱っこし、飲ませる体勢を整える
- ④ 母親の指を濡らし、粉薬を指につける
- ⑤ 上あごの口蓋の凹んだ部分か頬の内側に薬をなすりつける
- ⑥ 味わう前におっぱいまたは哺乳ビンを口に入れる

そのまま飲む(3歳以降)

- ① まず口に水を適量含む
- ② 口を開けて斜め上を見るように顔を上げさせる
- ③ 口腔内に付着しないように、口の奥に薬を投入する
- ④ 粉薬が口腔内にひろがらないうちに一気にゴクツと飲み込む



そのまま飲む(幼児後半から学童) オブラートを利用する

- ① 1回量を半分やいくつかに分けて包む
きっちりと折りたたむようにして、コンパクトにまとめるとほどけにくい
- ② コップに水を用意し、包んだ物を水に少しだけ浸して周囲を湿らせる
- ③ 多めの水でゴクツと一気に飲み込む。その際、口腔内に接触してもすぐにオブラートが溶けて内容物が飛び出すことは少ないので、あわてずに飲むようにする

そのまま飲む(大人)

- ① はじめにお湯を口の中にふくむ
- ② 漢方薬を口にふくんだお湯の上に山状になるように落とす
- ③ 口の中のお湯と漢方薬をのみこむ



2 溶いたものを飲む(大人)

- ① お湯20~30ccに粉を入れてよく混ぜる(粒が残る)
- ② 家庭用電子レンジ(500W または600W)で20~30秒加熱すると完全に溶ける
- ③ 水またはぬるま湯で薄め、適温とする。冷やす処方は氷を入れて内服する。
水あめやはちみつ(1歳以上)などを加えてもよい

漢方薬の飲み方②

3 何かに混ぜて飲む

- ①みつ、水あめ系…水あめ、はちみつ(1歳以上)、メープルシロップ、黒蜜など
★適度な粘度があり混ざりやすく、強い甘味で苦みが緩和される
- ②マルツエキス(主成分:麦芽糖)
★乳児の便秘薬として使用されている。薬局でも購入可能
- ③チョコレート味…チョコレートシロップ、チョコレートを電子レンジで溶かしたもの
★甘く味が濃いので、苦みを感じにくくなる。色が濃く見た目もごまかすことができる
- ④カカオ、コーヒー味系…コーヒー牛乳、ココア、ミロ®(麦芽飲料)
★独特の香りと味で苦みが緩和される
- ⑤お薬ゼリー、らくらく服用ゼリー漢方薬用 (龍角散)
★西洋薬を飲む際にも利用され、扱いやすい。
しかしゼリーの味が弱く完全に消すことはできない。
多めのゼリーで薬を包むようにまとめ、一気にゴクツと飲む
- ⑥ジャム…イチゴ、アップル、ブルーベリーなど
★甘味と粘度で飲みやすくなる。
アップルジャムは桂皮と相性が良い。ブルーベリーは見た目をごまかせる
- ⑦アイス系…アイスクリーム(バニラ、チョコ、抹茶)シャーベット
★冷たさが苦みを感じにくくする。濃厚で香りが強いチョコや抹茶がおすすめ
- ⑧乳製品…ヨーグルト、乳酸菌飲料など
★身近にあり、子供が好む
- ⑨ジュース、スポーツ飲料…りんご、グレープ、レモン味、サイダーなど
★相性が良い組み合わせはりんごと桂皮、レモン味と酸味のある処方(小青竜湯など)
- ⑩ナッツ類…ピーナッツクリーム、ごまペーストなど
★濃厚な味と香り、粘性がある。ピーナッツやごまの粒が残っているタイプだと粉のざらつきを感じにくい。抑肝散とピーナッツクリームの相性は良い。アレルギーに注意が必要